

フォトエッセイ 和傘天日干し



久留米市城島町で400年続く「城島和傘」の天日干しが行われた。城島和傘は、竹で作った骨に八女和紙を手作業で貼り付けた伝統工芸である。戦後10年位、筑後市でも数多く生産されていた。天日干しは傘が雨を弾くように和紙の表面に塗られた油が乾く作業である。晩秋の青空の下、ぷ〜んと堪らなく良い油の匂いがする。昔和傘が干された周りで良く遊んだものだ。今は城島和傘保存会の皆さんが製作されている。

筑後ホットクラブ 北島東司郎

立花町総合保健福祉センター「かがやき」に遊びに来る、人気者ウメちゃんを紹介します。かがやきは、殆どが70才以上の高齢者が利用する施設です。大正生まれの元気なお婆ちゃん、お爺ちゃんも集まって火・木・土曜日に行われる、カラオケ会で、元気に唄っています。

「かがやき」カラオケ世話係 浜砂國男

輝



ます。ウメちゃんの手先が器用で、毛糸（アクリル系）で編むタワシ作りが得意です。出来上がったタワシは、道の駅に展示し、時にはカラオケ仲間にもプレゼントします。

まるしんのでぬきうどん

うどん又は、ベトナムやタイの屋台でおなじみのPho（フォー：米粉麺）を和風の出汁と一緒に食べる新感覚のうどん屋さんです。ワンコイン(500円)のでぬきランチセットは、麺増量可&ご飯のおかわり自由と太っ腹。場所が(入口も)

非常にわかりにくいのですが、なにが「手抜き」か一度足を運んでみる価値はあります。味は間違いありませんからご心配なく(笑)。お食事をご注文の際、「クラッシーを見て来ました」と言っていただければ、お一人様に1杯、コーラをサービスします。(有効期限：平成25年2月末まで)



住 所 筑後市山の井232-2
(442号線沿い、山ノ井信号から西へ400mの右側)

T E L 0942-52-2727

営業時間 11:00~14:00 17:00~20:00(〇S 19:30)

里沙の店&cafeDecor

筑後市南部にある広大な県南広域公園は筑後市民はもちろんみやま市民の憩いの場として親しまれています。その近くにある、美味しい洋食、おしゃれな婦人服、小物類、化粧品などを一度に楽し

めるちょっとぜいたくなお店です。公園に沿って流れる矢部川をみやま市側に渡ると道沿いに見えてきます。店内は明るく、子供から大人まで楽しめる洋食メニューが揃い、味も抜群！気軽に立ち寄れる雰囲気最高！女性には、併設の婦人服コーナーを眺めるのも楽しそう。店長おすすめの「キッシュ」は道の駅みやまで「みやまキッシュ」として販売されています。女子会や家族連れで、散歩がてらぶらりと立ち寄れる、すてきなお店です。添付のクーポンを持参された方には、手作りデザートをプレゼント！

営業時間 10:00~19:00
(オーダーストップ18:30
*予約食事は別)
定休日 日曜日
住 所 みやま市
瀬高町本郷1348-1
T E L 0944-63-7277

サービスクーポン

この券を持参の方に
手作りデザートを
プレゼントします。

2月末日迄有効 里沙の店&cafeDecor

ベターホームの楽しいcooking

みそ焼きれんこん

【料理本】
お弁当がすぐできる
便利なおかずより
¥1260(税込)



こちらも
好評
発売中

ベターホームの
お料理一年生
¥1,470(税込)

本は2冊以上ご注文頂きますと、送料無料でお届けいたします。
〒810-0001中央区天神2-13-17 ベターホーム宛

材 料 (作りやすい分量)	作 り 方
れんこん.....50g A〔みそ.....小さじ1/2 みりん.....小さじ1/2	① れんこんは皮をむき、5mm厚さの輪切りにする。水にさっとさらす。Aは合わせる。 ② アルミホイルにれんこんを並べ、Aを薄くぬる。オーブントースターで3~4分、焼き色がつくまで焼く。

穴のあいたれんこんは、お弁当に入るとかわいいですよ！

●ベターホームの本のお申込みは、電話、FAX、インターネットで受付。
☎092-714-2411 FAX092-711-7830 URL <http://www.betterhome.jp>

『時を刻んで』甦るの巻出版
後日譚②真鍋義利先生の著書
『ビルマの花吹雪』から

平島 格

先日、境原老人クラブでは恒例の“かがやき”行きがあった。日頃の疲れを癒し、入浴や会食等で時を過ごす楽しい一日である。この日、Tさんと話す機会があった。

「あんたの本に出てくる真鍋義利先生は八女農で習った恩師ばい」「先生の戦争体験は知っていたが、著書があることは知らなかった」そうだ。八女市図書館立花分館で借りて先生を懐しく思い出しながら読むといていた。

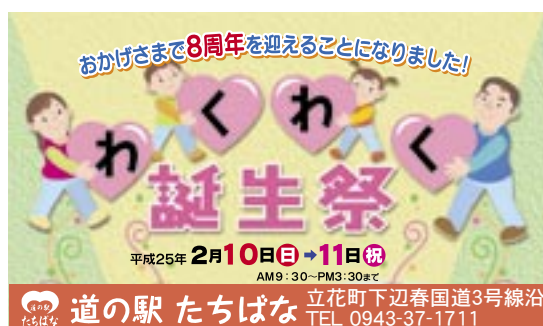
後日、読後感を聞いた。「戦争はひどかのう、涙がでるようだった」。佐賀県鹿島市出身立川武久砲兵大隊長の最後のくだりは胸をうつものがある。部下の命を預る人間愛と軍律の厳しさの間で、指揮官自らが捨て石になるほか

はなかった…。「このくだりは涙なしには読めなかった」と何回も話していた。

郷土の先輩の得がたい戦争体験記である。戦争の記憶が風化し、薄れていく中で今一度立ち止まり、戦争の酷さと命の尊さを考えさせる好著である。

私の著書の中でこの本を紹介できたことを誇りに思った。

立花町谷川286 電話0943-37-0209 頒価1,5000円 (A5判・318頁)



■お知らせ
川崎病院ミ二健康教室
in 慶仁会研究発表会
日時 2月16日(土)
13時40分~14時25分
会場 おりなす八女交流
棟 1F 小ホール
演題 / みんなで知ろう口
コモ運動器があぶない
講師 / 松山直矢(整形外科
科専門医)
参加費無料 定員40名
(お申し込み・お問い合わせ)
わせ 川崎病院
☎ 0943-23-3
担当 / 樋口・小塩